

第2回渡波中学校建設基本構想検討委員会 グループ討議意見（1班）

分類項目	委員意見
防災	1 災害を念頭に入れた避難ビルの機能の校舎
	2 安全な二階に混雑なく上がれる外階段を
	3 防災機能はもちろんだが、最先端の施設を入れたい
	4 自家発電（燃料&ソーラー）
	5 貯水タンク屋上設置
	6 備蓄品（食糧・衛生品・水・燃料）
	7 持続的な防災（取り替え・入れ替え）
	8 タンカ多めに（けが人運搬）
	9 シャワールーム
	10 防災対策に木材を使用する。耐震はOKのはず
	11 年一回は地域と一緒に防災訓練をする
	12 災害の教訓を残す、生かす
	13 防犯面も含めた安全な学校
開放	1 公民館機能の併設
	2 図書館（室）の住民開放
	3 テニスコート等の一般開放
	4 運動に力を入れる。体育館・野球場・サッカー場・テニスコート・50mプールの全体の整備、施設は開放する。
	5 学校開放も視野に入れた木の温かみのある学校（内部）
	6 学校現場に地域住民が利用できる施設とは？（集会所、図書館など。安全性の確保）
	7 地域と共に利用する施設で安全な設備の校舎、目標となる校舎
	8 地区にどのような人が住むのか分からない。町づくりがまだ見えてこない
交流	1 地域の方々が気軽に出入りできる構造の校舎
	2 地域の人々が気軽に足を運べるサロン
	3 外部の人を迎え入れるための施設（講演・講義）
	4 地域が学校を支え管理運営にも協力する学校
	5 地域の芸能、祭りを伝える活動
	6 休みの日に友達と過ごしたり居場所となったりする図書館
	7 地域の目が行き届き、子供たちが教育を受けられる環境
	8 新旧住民の一体感を生み出す学校
	9 旧地域と新地域の橋渡しをどうして行うのがよいか？ →地域を含めた大運動会を行うなど
	10 新渡波地区という新しいコミュニティーが地域に与える影響→見知らぬ人々の集まり
シンボル	1 町から学校に向かう時に目印・シンボルとして見えるように
	2 他県にないような外観になるように。行きたくなる学校づくり
	3 周囲の山・田畑から四季が感じられる
環境	1 運動や、ものづくりに存分に打ち込める学校
	2 教科を学ぶことの意義が実感できる学校
	3 お互いが違いを認め合いながら学習が進められる
	4 一人ひとりがスターになれる学校（今週のスター、今月のスター）
	5 発表の場
	6 自ら体験ができる
	7 学年を超えた交流の場と、社会としての学校
	8 学校の歴史を伝える
	9 一人ひとりの机のサイズを大きくしたり、使用できるスペースを増やす等してもいいと思う
	10 地域と共に防災訓練
	11 H28年までに人口の流出が多いと思われるが、授業だけでなく、部活動等に影響がありそうだ
教育効果	1 IT環境、パソコン、ネット、wifi知識
	2 一人1台のノートPCを使用する様な教育方法が取れるのか
	3 談話室や図書館は廊下より見えるように空間をとる
	4 部室の配置（体育館内、校庭）
	5 間取り（レイアウト）。例）円形、扇状、職員室の見通し

分類項目	委員意見
	6 畳部屋（武道、茶道）
	7 松林の松等、地域の建材
	8 木材を使用し、廊下等を広く
	9 外部からの侵入者に対するの対策→具体的に。教職員が対応。教育が必要
	10 あいさつのできる生徒に（高校生より今は悪い）
安全	1 開放と子供の安全を守るといのは相反する部分がある→対策が必要
	2 開放とセキュリティーの問題をどうするのか
	3 I Cカードによる入出管理を行うハード（機械・バーコードリーダー）

第2回渡波中学校建設基本構想検討委員会 グループ討議意見（2班）

分類項目	委員意見
地域の避難	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域の避難施設となりうる建物</li> <li>2 校舎にプラスアルファした避難施設の設置</li> <li>3 災害時に外部から避難してくる人が入れる非常口を複数</li> <li>4 津波のおそれがある際に、直接屋上に登れるつくり</li> <li>5 津波被害を考えた各施設のゾーニングの重要性</li> <li>6 安心できる場所（敷地がちょっとだけ高い？）</li> <li>7 自然エネルギーを活用した学校（夏涼しく、冬暖かい）</li> <li>8 外部からの侵入者に対応できる施設</li> <li>9 校舎を囲む外壁（塀）は、丈夫な物で</li> <li>10 ヘリポートがあるとよい</li> <li>11 ヘリポートの設置</li> <li>12 主要道路とのアクセス</li> </ol>
スポーツ設備の充実	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 多くのスポーツに特化した施設</li> <li>2 スポーツの拠点としての学校</li> <li>3 スポーツが苦手な子もそれを楽しめる遊び的建物</li> <li>4 武道場はアリーナと一体のもの（避難所としても）</li> <li>5 部活動の場（グラウンドの早期確保を）</li> <li>6 早くグラウンドだけでも。やる前から気持ちで負けている</li> </ol>
学力向上	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ICT環境が整っている。無線LAN</li> <li>2 英語を楽しく勉強できる！</li> <li>3 情操を養う、音楽が響く学校。各階にピアノを</li> <li>4 中学生は個性・進路に目覚める時期。音楽室・体育館・美術室・技術室。楽しい専門的な教室</li> <li>5 多目的スペースがあるとよい。一学年120人ぐらいが集会できる部屋</li> <li>6 渡中生の学力向上。大きな図書館（地域開放）、情報ゾーン</li> <li>7 弱い立場の生徒が安心して生活できるスペース。職員室前に自習室など</li> <li>8 いろいろな場所のある学校。弱い子にも安心できる居場所</li> <li>9 死角のない校舎（いじめやケンカばかりでなく、災害時に素早く避難行動ができるか）</li> <li>10 ぬくもりのある施設。木材の多用</li> <li>11 天井の高い教室（頭の良い子が育つ）</li> </ol>
保健・健康	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 事務室が一階で職員室・校長室が二階なら、部屋の中から階段で登れる！</li> <li>2 保健室の中に足を洗うスペースが欲しい（怪我の際使用）</li> <li>3 保健室の近くにトイレほしい</li> <li>4 かべから出るベンチ、ベット（省スペース）</li> <li>5 皆が大切にしている学校。あえてシャワートイレ</li> <li>6 転用がしやすい教室づくり</li> </ol>
開放機能	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域住民と共有・交流できる空間のある建物</li> <li>2 公民館のある学校</li> <li>3 公民館。被災もあり、一部を公共施設として入れる</li> <li>4 図書館のある学校</li> <li>5 音楽室を開放</li> <li>6 地域の人が活動できる部屋。伝統芸能など</li> <li>7 老人と共用できる施設</li> <li>8 図書館、調理室等開放スペースは、校舎の片側に集中して活用</li> <li>9 人にやさしいバリアフリー。スロープ、エレベータ</li> </ol>
立地条件	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 区画整理の中で、うるおい・安らぎを提供できるような緑豊かな場所</li> <li>2 地域が活性化になる学校</li> <li>3 もとの街と新しい街をつなぐ学校</li> <li>4 石巻の文教地区（蛇田の商業地区に対して）。心の豊かになる生活</li> <li>5 外周をマラソンコースに。皇居の様なイメージ</li> <li>6 地域の人が気軽に立ち寄れる（マラソンや散歩＝パトロール）</li> <li>7 地域とのコミュニケーションを取れる施設は、不審者の侵入に使われない安全管理のできる施設に</li> <li>8 海や松原。もとの学校の伝統・イメージ</li> <li>9 渡波地区のシンボルとなりうる建物</li> </ol>